

こんにちは  
日本共産党県議団です

# ゴミは極力減らして!!

## 処理施設建設には、住民参加と、住民の意思尊重を!!

### 熱く語りあった

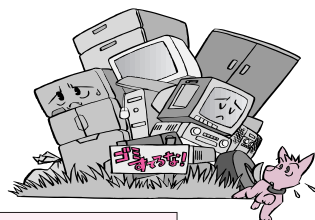
# 「ゴミ問題をみんなで考えるつどい」



会場をうめた  
200人の参加者



講演及びパネルディスカッションのコーディネートをいただいた田口正己氏  
(立正大学名誉教授)



### パネルディスカッションの中から



日本共産党  
藤沢のり子県議



長野県弁護士会  
中島嘉尚氏



信濃町長  
松木重博氏



飯綱町長  
遠山秀吉氏



県廃棄物対策課長  
長澤一男氏



あいさつをする  
石坂県議団長

6月7日(土)午後、長野市のトイゴで日本共産党長野県議団が開いた「ゴミ問題をみんなで考えるつどい」に県内各地から200名の皆さんのご参加をいただき、ありがとうございました。

基調講演・現地報告・パネルディスカッションをとおして、長野県の自然環境の保全、ゴミの発生抑制、住民の意思を尊重する行政のあるべき姿などを、参加の皆さんとともに考えました。

本条例には、廃棄物の発生抑制の観点から欠けていること、処分場建設に当たり周辺住民の同意を必要条件としていないこととの二点で賛成できなかった。成立した条例は一年以内に細則等が詰められるので、あきらめず今後も皆さんと共にこれらの点を担保するようがんばる。

アメリカのイリノイ州等の憲法では人々が健全な環境や正常な空気・水の中で住む権利を持ち、政府はこの権利を実現するために様々な措置をとるとしている。

山紫水明・風光明媚な信濃町の歴史があり、現在生活している住民・将来の子孫・下流域に住む人々に安全で豊かな自然を残したい

町内に大規模な処分場計画があるが、住民も区長さん方も議会も相成らんとしている。これは飯綱だけの問題ではなく、上流にある町として行動している。住民主権の時代なので団結して対処していきたい。

県の「廃棄物の適正処理に関する条例」について説明。処分場建設は立地段階から説明会と情報公開をさせる。事業者の撤退もできる。県も監視指導を強化する。

### アンケート

- ・県内にはたくさんのゴミ問題があることをつくづく感じた。
- ・県(公務員)は、住民側でなければならぬのは最もだと思う。
- ・タイムリーな良い企画でした。ゴミ問題への着目点、海外の環境への考え方の紹介もあり大変有意義でした。
- ・「住民合意」なしの「長野県廃棄物条例」は、またか、という感じ。キレイごとでなく、これから起きるであろうリスクに対して何の対応もできない無策さがっかりです。
- ・パネリスト5名・報告者それぞれ良かった。発生抑制に絞った議論がほしかった。
- ・越境搬送禁止の原則をきちんと守る立場を明確にしてください。
- ・県の監視指導には人の配置が不可欠。どう確保するのか明確に示して。
- ・お二人の町長さんのご意見、うらやましいです(長野市民)。
- ・藤沢のり子議員の発言は、力強く感じた。
- ・長野県は日本の中心・屋根と言われる場所。開発時には環境影響を真っ先に考えるべき。共産党さんにはこれからも頑張ってもらいたい。

### 各地からの報告

「長野市木工団地廃プラ処理場に反対する住民の会」の新海寛氏、野沢温泉村会議員の宮崎早人氏、長野市会議員の阿部孝二氏から、それぞれの地元で起きている問題と取り組みの報告が行われました。



◆ご意見をお寄せください。送付先等はうら面をごらんください。

### お知らせ

当日のもよう(講演と報告・パネルディスカッション)は、DVD2枚に編集してあります。貸出も可能です。また、記録集も作成しますので、ご希望の方は右へご連絡ください。

### 日本共産党県議会報告

2008年6月 号外

発行/日本共産党長野県議団 〒380-8570 長野市南長野幅下692-2 長野県議会日本共産党控室  
☎ 026-237-6266 (直通) FAX 026-237-6322  
ホームページ <http://www.avis.ne.jp/~up/> E-mail [jcpngnkd@avis.ne.jp](mailto:jcpngnkd@avis.ne.jp)

## ご意見欄

みなさんのご意見をFAXまたはメールにて、党県議団までお寄せください。  
(「廃棄物条例」以外のことでも結構です)

# 長野県『廃棄物条例』では暮らしも環境も守れません!

2月県議会で、日本共産党は「県民の願いに応えるべき」と反対しましたが、可決されてしまいました。来年の施行に向けて規則や要項の中身をどうするか焦点となっています。

### ここが問題! 県条例

「ゴミは出るもの、  
だから処理施設を建設」  
処理施設建設に住民の同意は不要  
行政の責任による  
環境調査体制はナシ

### 日本共産党県議団はこう考えます

#### ゴミは極力減らし、資源の再利用を

製造・流通段階での廃棄物の発生を抑制し、脱・焼却、脱・埋め立てで信州の美しい自然環境と県民の健康をまもります。

#### 長野県と事業者の責任を明らかに

長野県、製造・排出・処理業者に対して発生の抑制と適正処理の責務を明確に定め、県民のみなさんには協力を求めます。

#### 住民合意は処理施設建設の必須要件

処理施設設置計画の早い段階から、公平な立場で県知事に諮問できる第三者機関の設置を含め、住民参加と意思尊重システムが必要です。

### 送付先

#### 日本共産党長野県議団

FAX 026-237-6322

E-mail jcpngnkd@avis.ne.jp

### ホームページをごらんください。

<http://www.avis.ne.jp/~up/>

「日本共産党長野県議団」で検索してください。

議会での質問や答弁内容を、詳しく、すみやかにアップしています。

こちらからも、質問やご意見をお寄せいただけます。

6月17日のトップページ

